
SDGSカフェ資料

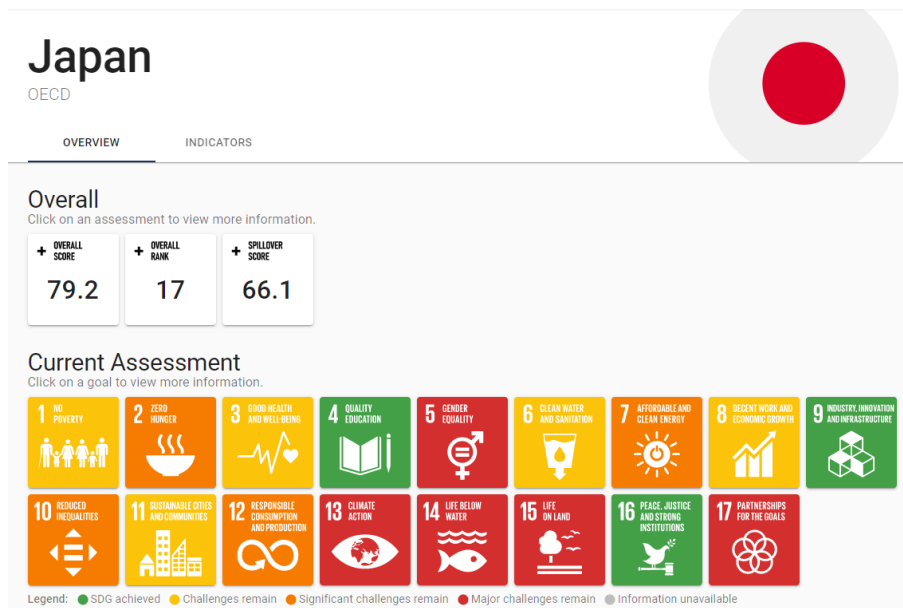
小林 直美

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



●2020年日本のSDGs達成度は17位／166カ国



日本の最大の課題

目標5 ジェンダー平等を実現しよう

目標13 気候変動に具体的な対策を

目標14 海の豊かさを守ろう

目標15 陸の豊かさも守ろう

目標17 パートナーシップで目標を達成しよう

問題とされた指標

- 相対的貧困率
- 女性国会議員の数
- 男女の賃金格差
- 無償労働を行う時間の男女格差
- パルマ比率

出典：Sustainable Development Report 2020(<https://dashboards.sdgindex.org/profiles/JPN>)

『世界のSDGs達成度ランキング 日本は17位 格差是正の取り組み後退』 https://www.sustainablebrands.jp/news/os/detail/1197191_1531.html

● 8つの優先課題の1つにジェンダーを掲げる日本

1 あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現

- ▶ 新型コロナウイルス感染症を受けて、子供や女性、障害者、高齢者など、脆弱な立場に置かれている人々が大きな影響を受けている。男女共同参画基本計画に基づき、**女性活躍推進**に向けた取組を加速化していく。また、あらゆる人々がその個性を発揮して活躍できる社会をつくるため、**ダイバーシティ・バリアフリー**の推進に引き続き取り組む。テレワークなどの働き方改革を通じて**ディーセントワーク**の実現を促進し、ワーク・ライフ・バランスの実現等を通じ、個人が輝き、誰もがどこでも豊かさを実現できる社会を目指す。
- ▶ コロナにより、未来を担う子供・若者の教育にも大きな影響が出ているところ、**子供の貧困対策**や**教育のデジタル・リモート化**を進めると共に、**持続可能な開発のための教育（ESD）**を推進し、次世代へのSDGs浸透を図る。
- ▶ ビジネスと人権、責任あるサプライ・チェーン、企業の社会的責任に関する取組等が重要。**「ビジネスと人権」に関する行動計画（2020-2025）**の実施を通じて、持続可能で包摂的な社会の実現に寄与することを目指す。
- ▶ **東京オリンピック・パラリンピック競技大会**の開催も通じ、SDGs推進の取組を広めていく。

●新しい性の概念 「ジェンダー」とは

- ジェンダー（gender）：
社会的・文化的・心理的につくりだされた性差

ジェンダーとは、性別についての自己認知や社会意識として共有された性別特性など、社会的・文化的・心理的な性差や性別を含めた概念である。

生物学的なもののみなされる男女の違いである「セックス sex」とは区別されている。

●GGI（ジェンダー・ギャップ指数）

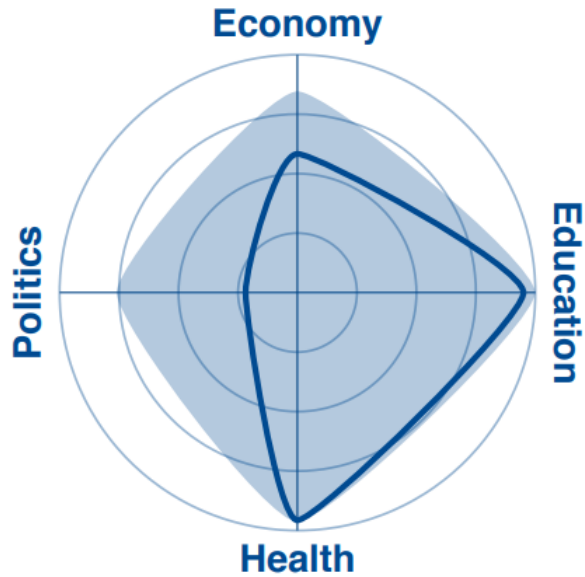
ジェンダーギャップ指数（2021）
上位国及び主な国の順位

順位	国名	値	前年値	前年からの 順位変動
1	アイスランド	0.892	0.877	-
2	フィンランド	0.861	0.832	1
3	ノルウェー	0.849	0.842	-1
4	ニュージーランド	0.840	0.799	2
5	スウェーデン	0.823	0.820	-1
11	ドイツ	0.796	0.787	-1
16	フランス	0.784	0.781	-1
23	英国	0.775	0.767	-2
24	カナダ	0.772	0.772	-5
30	米国	0.763	0.724	23
63	イタリア	0.721	0.707	13
79	タイ	0.710	0.708	-4
81	ロシア	0.708	0.706	-
87	ベトナム	0.701	0.700	-
101	インドネシア	0.688	0.700	-16
102	韓国	0.687	0.672	6
107	中国	0.682	0.676	-1
119	アンゴラ	0.657	0.660	-1
120	日本	0.656	0.652	1
121	シエラレオネ	0.655	0.668	-10

日本は120位／156か国

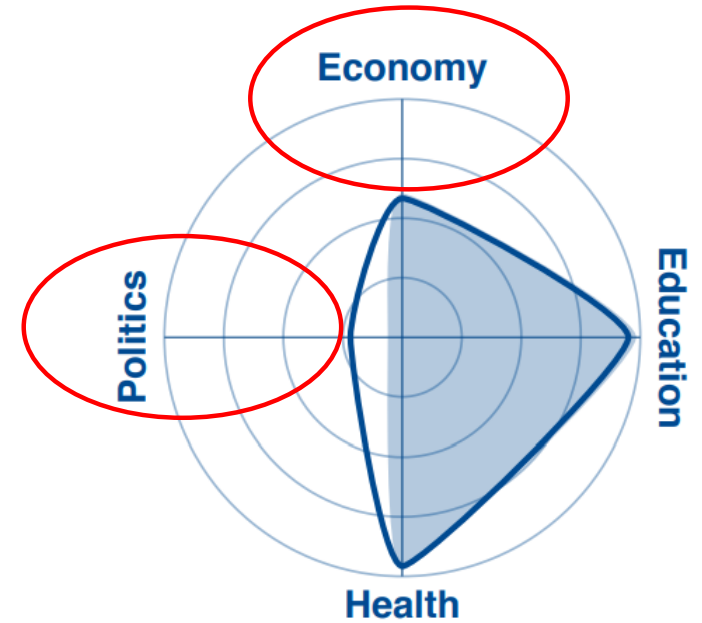
出典：https://www.gender.go.jp/public/kyodosankaku/2021/202105/202105_05.html

アイスランド



■ Iceland score
— average score

日本



■ Japan score
— average score

●2021年日本のジェンダーギャップ指数は 156か国中120位

	日本	
	順位	得点
経済	117位	0.604
政治	147位	0.061
教育	92位	0.983
健康	65位	0.979

G7各国のGGI比較



※2018年公表までは、公表年のレポートが公表されていたが、2019年公表分は「GGGR 2020」となり、2020年のインデックスとして公表されたため、年の数字が連続していない。